

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

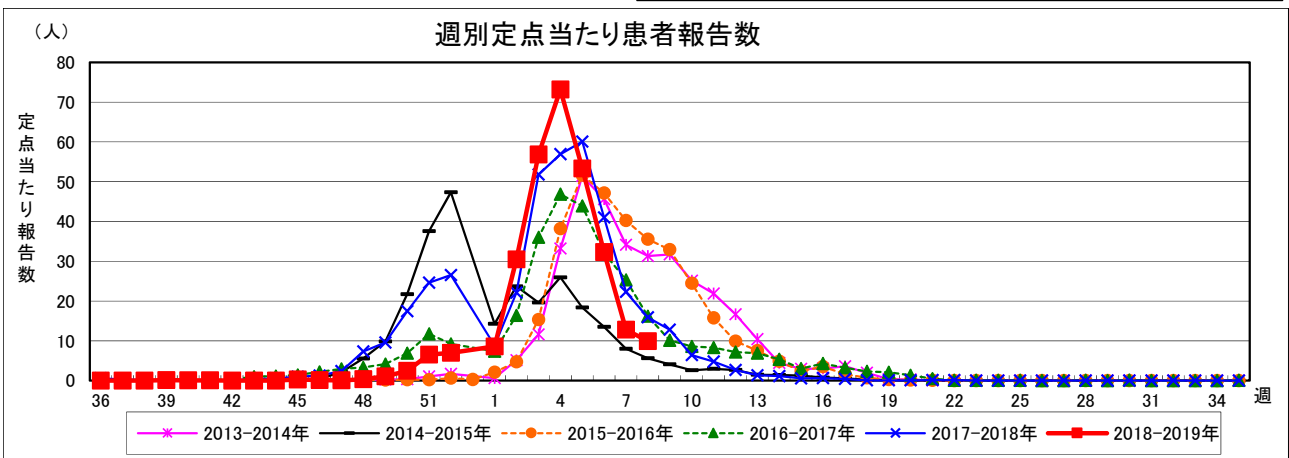
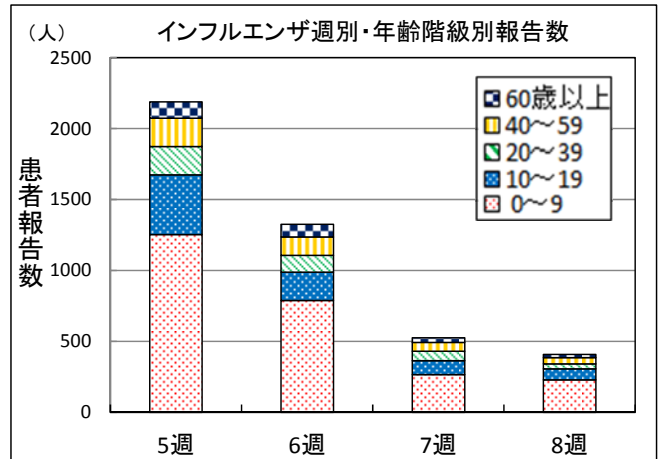
2018-2019 年シーズン 第 8 週(2 月 18 日~2 月 24 日)

1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27 ヶ所、内科 14 ヶ所)からの患者報告数は 408 人、定点当たり報告数は先週の 12.83 人から 9.95 人となりました。流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えており、流行が継続しているとみられ注意が必要です。

基幹定点医療機関(1 ヶ所)からインフルエンザによる入院患者の報告が 5 人(A型 5 人)ありました。

埼玉県内の定点当たり報告数は 9.95 人です。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 8 週は、学級閉鎖 10 学級(8 校)、学年閉鎖 1 学年(1 校)の報告がありました。

区別の報告状況(2019年第8週)

	西区	北区	大宮区	見沼区	中央区	桜区	浦和区	南区	緑区	岩槻区
学級閉鎖(学校数)	0	1	0	1	1	0	0	3	2	0
学年閉鎖(学校数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第8週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクトリ ア系統
18年第36週 ~19年第4週	32	32	12	18	0	2
2019年第5週	11	10	4	6	0	0
第6週	5	5	2	3	0	0
第7週	6	6	1	5	0	0
第8週	1	0	0	0	0	0
合計	55	53	19	32	0	2

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

市内で直近の4週間(第5週~第8週)に採取された23検体から、A香港型が14件、AH1pdm09が7件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(2月26日作成版)によれば、第4週~第7週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A香港型が450件(68.4%)、AH1pdm09が198件(30.1%)、B型が10件(1.5%)でした。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり1人を超えた際に作成しています。

★平成31年2月26日13時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。